

飼料作物の種苗生産

飼料作物の種子増殖のしくみ

品種の育成



もと種子の増殖



家畜改良センター

流通種子として普及



海外で大規模に増殖

増殖国：米国、オーストラリア等



国内の研究機関で育成されている新品種の種子は極少量のため、まず家畜改良センターにおいて増殖されます。その種子をもとに低コストで大規模に生産ができる海外でさらに増殖をします。

その種子が国内に帰り、流通種子として一般販売され、生産者に利用されていきます。

熊本牧場で種子増殖している主な飼料作物



イタリアンライグラス



青刈えん麦



ギニアグラス



飼料用イネ

熊本牧場では、暖かい気候の地域での栽培に適したイタリアンライグラスや、ギニアグラスといった温暖地向けの飼料作物種子の増殖を行っています。そのほかにも、飼料用イネの種子の増殖も実施しています。



飼料用イネの品種比較展示